



善行賞 やさしく生きる

1 夏休み中のことですが、本校の生徒が携帯電話を拾い、その携帯電話を使えるように修理し、さらに携帯電話の持ち主に届けるということがありました。そのときの対応も礼儀正しく、丁寧で挨拶もしっかりしており、立派な南中生だったとお礼の連絡が学校にありました。1年生3人でした。



2 これも夏休み中のできごとです。家の側溝が詰まりを直そうと苦労していたところ、本校の生徒が声を掛けてきてくれて、直すことを手伝ってくれたということです。すごく助かったとお礼の連絡をいただきました。2年生3人でした。

夏休みが終わり、学校が始まっています。教室での学習も大切ですが、地域の中の一員として、人のために動く 働くことができるのは素晴らしいことなので、ぜひ、これからも南中生の「やさしく生きる」姿を地域の方にも見ていただきたいと思います。

親子丼を調理してみました (校長)



9月13日の給食のメニュー：親子丼はいつも以上においしかったのか、残量もとても少なかったです。生徒に、「校長先生が作ったんだよ!」と言ったら、「え!?校長先生は料理できるの!？」と驚いていました。(栄養士の話)

夏場の給食調理室が高温となり、調理作業をするとどのくらい暑くなってしまおうのかを体感するために、正規調理員の指導のもと、校長が実際に親子丼の具を調理しました。玉ねぎや人参のカット等のごしらは調理員が行ってあったので、10時30分から11時30分までの1時間で完成しました。慣れない道具を使って100リットルの鍋をかき混ぜる間に、大粒の汗が流れ、熱中症になるかと思ったそうです。

「34℃にもなる残暑の給食室で、800食以上の給食を作る調理員さんの大変さが分かりました。親子丼の具が上手に作れてよかったです。」(校長)



自転車に乗る時はヘルメットを着用しよう

改正道路交通法の施行により、すべての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務となりました。自転車を運転する際は、運転する方がヘルメットをかぶることに努めなければならないのはもちろんのこと、同乗する方にもヘルメットをかぶらせるように努めなければなりません。また、保護者等の方は、児童や幼児が自転車を運転する際は、ヘルメットをかぶらせるよう努めなければなりません。

道路交通法 第63条の11 第1項

自転車の運転者は、乗車用ヘルメットをかぶるよう努めなければならない。

先日、本校の生徒が自転車乗車中に、乗用車と接触した事故がありました。大きな事故ではありませんでしたが、日常的に自転車の事故は起きる可能性があります。これを機会にヘルメットの着用をお勧めします。1、2年生を対象に、4,200円（税込）でスタイリッシュな自転車安全帽規格品を紹介します。注文用封筒を配付しますので、ご希望の方は注文してください。（3年生で希望の方は担任へ）



JIS規格 4,200円

【ヘルメットの効果について】

警察庁のデータによると、自転車乗車中の交通事故で犠牲になった方の約6割が頭部に致命傷を負っています。

また、平成29年から令和3年までの5年間の合計でヘルメットを着用していなかった方の致死率は、着用していた方に比べて約2.2倍高くなっています。

交通事故の被害を軽減するために、自転車に乗る時はヘルメットを着用しましょう。

ソフトボール部単独チームに向け部員募集！（緊急措置）

伝統があり、近年も東部の強豪校となっているソフトボール部ですが、現在、部員が8人で、単独では大会に参加できない状態になっています。臨時的にサッカー部などの他の部から助っ人を借りて参加しています。

そこで緊急措置として、臨時の助っ人ではなく、正式に転部してソフトボールをやってくれる生徒を募集しています。転部なので、ユニフォーム等の用品についても補助をしますので、ぜひ検討してほしいと思います。

（本来は部活動は3年間、同じ部に所属するように指導していますが、特別緊急措置です。）



9月23日(土)PTA奉仕作業への参加 ありがとうございました！

9月30日(土)の南中祭(運動の部)に向けて、美しい状態で怪我のないように子供たちが全力で競技できるようにと願い、PTA会員による奉仕作業を9月23日(土)に行いました。

3年間のコロナ禍で使用されない時期に、本校グラウンドには多くの雑草が生えてしまっていました。PTA会長や環境部副会長をはじめ役員に加え、当日8時から9時までの1時間、多くのPTA会員に参加していただき、グラウンドをかなり整備することができました。やはり多くの人に参加して奉仕して下さると、学校は美しくなるのだと感じました。ありがとうございました。これからも「できる人が、できるときに、できること」をやっていくという、新しい持続可能なPTA活動を行っていきますので、御理解と御協力をお願いします。



文責 教頭 高野剛 TEL 61-2084